



卓球の五輪メダリストらと交流

生涯スポーツの卓球を楽しんでもらおうと開いた卓球フェスタ「健幸卓球」交流会に、2012年ロンドン五輪卓球団体銀メダリストの平野早矢香さんや卓球のTリーグに所属する選手らが来西。講演や体験を通して、約400人と交流しました。

平野さんは「昨日の自分より1歩前へ」と題して講演。「周りの選手と実力を比べるのではなく、きのうの自分より成長することを考えてほしい」と語りました。〔3月17日／総合市民センター〕



高齢者の詐欺被害防止へ協定締結

全国で多発する特殊詐欺の被害から高齢者を守るため、西脇警察署は西脇市、多可町と特殊詐欺の被害防止に関する協定を締結。取り組みは本人や家族の同意の下、今後特殊詐欺の被害に遭う可能性があるとして警察署が判断した高齢者を対象に、両市町へ個人情報を提供するもので、両市町は地域包括支援センターなどの福祉関係機関と個人情報を共有することで被害防止を図ります。〔2月28日／西脇警察署〕



黒田庄駅周辺でJR加古川線リレーマルシェ開催

JR加古川線（西脇市駅—谷川駅間）の利用促進と駅周辺のにぎわいづくりを目的に、黒田庄まちづくり協議会と北播磨県民局が、黒田庄駅周辺で「黒田庄マルシェ」を開催。あいにくの雨模様でしたが、会場は多くの家族連れでにぎわいました。

催しは沿線の駅でリレー方式で開催されており、久下村駅、谷川駅に続く第3弾。加古川線での来場が呼び掛けられ、黒田庄駅や電車は多くの利用客で混み合いました。

会場では飲食ブースが設けられ、まちづくり協議会や飲食店がおでんや巻きずしなどを、高校生が焼き菓子を販売。黒田庄こども園園児による合唱や市民団体による演奏があったほか、木製おもちゃやバルーンアートのワークショップ、鉄道の絵画展なども開かれました。〔2月25日／旧楠丘幼稚園、兵主神社駐車場〕



景観形成重要建造物に

嶋の新雌邸（旧岡澤家住宅）が、良好な景観をつくる県の「景観形成重要建造物」に指定されました。明治中期に建てられた家屋は、大屋根や装飾的な意匠が地域の発展を現代に伝えていると評価されました。指定は市内6件目。



肉の日にグルメイベント

4年に一度の「肉の日」に合わせて、西脇多可料飲組合がグルメイベント「ニクバル」を開催。黒田庄和牛や地域食材を使ったさまざまな料理が楽しめるため、多くの来場者が訪れました。〔2月29日／西脇ロイヤルホテル〕



創作活動の成果発表

「春のカルチャーフェスティバル」の市民作品展（3月9日～10日）で、約250点の作品を展示。市民音楽祭（3月16日～17日）では、市内の14団体が合唱や演奏を披露しました。〔市民交流施設、アピカホール〕



児童がプログラミングの楽しさ学ぶ

児童たちにプログラミングの楽しさを知ってもらおうと、西脇工業高校ロボット工学科の生徒6人が楠丘小学校で出前講座を実施。ドローンの制御方法を学んだ6年生26人は、生徒に教わりながらタブレット端末を使ってドローンを動かす方向と距離のプログラムを設定し、約8m先の目標に向かって飛行させました。〔3月8日〕



子どもたちの栄誉たたえ「絆賞」

令和5年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の受賞者が決まりました。絆賞はスポーツや文化の分野で顕著な成績を取った小中学生に贈られるものです。受賞者は次のとおり（敬称略）。▷中西凜音（西脇南中）▷西脇中学校吹奏楽部▷チーム結合（萩原天佑、大谷晴斗、藤原生成／西脇南中）〔2月21日／市役所〕